

<資 料>

和牛産肉能力検定（直接法：平成 21 年度）

片岡博行

Individual Performance Test of Sire in Japanese Black Cattle

Hiroyuki KATAOKA

要 約

候補種雄牛を雄子牛から選抜するため、社団法人全国和牛登録協会の定める産肉能力検定（直接法）を実施した。

- 1 平成 21 年度には 16 頭の直接検定を実施し、そのうち 12 頭の検定が終了した。
- 2 検定終了牛の平均 DG は、1.14kg、平均得点は 82.6 点であった。
- 3 検定成績、血統、体型等を総合的に評価した結果、「美咲鶴」、「利盛」、「新祝詞」、「沢利姫」を候補種雄牛として選抜した。

キーワード：牛 和牛 黒毛和種 種畜 産肉能力検定（直接法） 増体量

緒 言

和牛経営においては、繁殖雌牛の産肉性及び種畜性の改良が大きなウエイトを占めており、優良種雄牛の作出が急務である。

そこで、県内優良雌牛から生産された産肉性及び種畜性の優れた雄子牛について、増体性、飼料効率及び種畜性を判定するため、産肉能力検定（直接法）を実施した。

材料及び方法

1 検定牛

肉用牛広域後代検定推進事業により認定された基礎雌牛等の産肉能力育種価の高い繁殖雌牛

から生産された雄子牛について産子調査を実施し、発育状況等の優れたものについて検定牛として選抜した。

平成 21 年度検定実施の検定牛は表 1 に示したとおりで、父牛別にみると「花茂勝 2」の産子が 4 頭、「平鶴」の産子が 4 頭、「利花」の産子が 2 頭、「沢茂勝」の産子が 2 頭、「茂洋」の産子が 2 頭、「勝福茂」の産子が 1 頭、「糸藤（岡山）」の産子が 1 頭の計 16 頭であった。

また、平成 21 年度検定終了したものは、平成 20 年度開始分が 5 頭、平成 21 年度開始分が 7 頭の計 12 頭であった。なお、表 2 に検定牛の産肉形質に係る期待育種価を示した

表 1 検定牛の概要

セットNo.	名 号	生年月日	登録番号	血 統			産地	検定期間
				父	母	母の父		
H20-2-1	美咲鶴	H20.05.15	2008子岡黒1318	平鶴	ふくふくみ	福栄	美咲町	H21.01.08 ~ H21.04.30
H20-2-2	勝鶴	H20.05.30	2009子受納岡黒1319	勝福茂	ふくつる2	谷福土井	美咲町	
H20-3-1	哲多20117	H20.08.07	2008子岡黒5500	利花	しょうえい160	第8単福	新見市	
H20-3-2	利盛	H20.08.04	2008子岡黒1678	利花	ひらもり	利花	美咲町	H21.03.12 ~ H21.07.02
H20-3-3	野土路蔓74	H20.07.14	2008子岡黒1125	平鶴	のとりづる48	福栄	新庄村	
H21-1-1	新祝詞	H20.10.01	2008子岡黒1671	平鶴	しんのっと2	福栄	新庄村	H21.05.28 ~ H21.09.17
H21-1-2	北藤光	H20.09.27	2008子岡黒1697	花茂勝2	第1きたふじ	福栄	真庭市	
H21-2-1	茂福	H21.01.01	2009子岡黒7	花茂勝2	ふくはな3の7	北国7の8	真庭市	
H21-2-2	沢利姫	H20.12.24	2009子岡黒113	沢茂勝	としひめ	利花	美咲町	
H21-2-3	新福50	H20.12.23	2008子岡黒2234	花茂勝2	しんはつひめ1	利花	新庄村	H21.08.20 ~ H21.12.10
H21-2-4	新藤良	H20.12.19	2008子岡黒112	沢茂勝	しんふく53	糸藤(大分)	新庄村	
H21-2-5	大鶴山	H20.12.16	2009子受納岡黒111	平鶴	きたもり	北国7の8	美咲町	
H21-3-1	藤玉桜	H21.06.04	2009子岡黒4345	糸藤(岡山)	第45たま8	北国7の8	津山市	
H21-3-2	洋田	H21.05.30	2009子受納岡黒4288	茂洋	あけぼの88	勝福茂	津山市	H22.01.20 ~ H22.05.12
H21-3-3	茂洋勝	H21.05.16	2008子受納岡黒867	茂洋	かつさわだ	勝福茂	奈義町	
H21-4-1	畦根9-6	H21.07.25	2009子岡黒1009	花茂勝2	第10はせがわ1	松福美	井原市	H22.03.31 ~ H22.07.21

表2 検定牛の産肉能力期待育種価 (kg, cm², cm, 脂肪交雑基準値)

セットNo.	名 号	期 待 育 種 価			
		枝肉重量	コース芯面積	バラの厚さ	脂肪交雑
H20-2-1	美咲鶴	36.420 (B1)	5.885 (B1)	0.608 (A3)	1.441 (5%)
H20-2-2	勝鶴	26.500 (B2)	4.397 (B2)	0.262 (C)	1.153 (A3)
H20-3-1	哲多20117	20.021 (C)	7.083 (A2)	0.271 (C)	1.243 (A2)
H20-3-2	利盛	-9.605 (C)	2.932 (C)	0.180 (C)	1.233 (A2)
H20-3-3	野土路蔓74	43.065 (A3)	8.177 (A1)	0.573 (A3)	1.286 (A1)
H21-1-1	新祝詞	41.910 (A3)	6.931 (A3)	0.616 (A3)	1.352 (A1)
H21-1-2	北藤光	61.832 (A1)	6.133 (A3)	1.192 (1%)	1.298 (A1)
H21-2-1	茂福	41.057 (A3)	4.631 (B2)	0.986 (1%)	1.293 (A1)
H21-2-2	沢利姫	35.092 (B1)	9.338 (5%)	0.417 (B2)	1.638 (3%)
H21-2-3	新福50	31.157 (B1)	6.500 (A3)	1.091 (3%)	1.403 (A1)
H21-2-4	新藤良	35.069 (B1)	9.376 (5%)	0.430 (B2)	1.594 (3%)
H21-2-5	大鶴山	37.646 (B1)	8.300 (A1)	0.735 (A2)	1.531 (3%)
H21-3-1	藤玉桜	19.058 (C)	3.658 (C)	0.235 (C)	1.129 (A2)
H21-3-2	*洋田	32.302 (B2)	5.793 (B1)	0.488 (B1)	1.193 (A2)
H21-3-3	*茂洋勝	51.184 (A2)	8.315 (A1)	0.311 (C)	1.277 (A1)
H21-4-1	畦根9-6	27.292 (B2)	5.672 (B1)	0.928 (5%)	1.330 (A1)

(注意) : * は母牛の期待育種価

()内は、下記のランクを示す。

(1%); 上位1%以上、 (3%); 3%以上1%未満、 (5%); 5%以上3%未満
 (A1); 10%以上5%未満、 (A2); 15%以上10%未満、 (A3); 25%以上15%未満
 (B1); 1/3以上25%未満、 (B2); 平均以上1/3未満、 (C); 平均未満

なお、育種価は第31育種価 (H22.4.1公表) による。

表3 検定成績結果

(kg, %, cm, 点)

セットNo.	名 号	1日平均 増体量	365日 補正体重	飼料摂取量		粗飼料 摂取率	発 育			審査得点
				GP	TDN		体高	(σ値)	発育判定	
H20-2-1	美咲鶴	1.10	426.5	99	550	55	124.0	0.3σ	3-(5)	82.3
H20-2-2	勝鶴	1.10	388.0	101	564	52	119.4	-0.5σ	3-(5)	81.8
平 均		1.10	407.25	100.00	557.00	53.50	121.70	-0.10		82.05
セットNo.	名 号	1日平均 増体量	365日 補正体重	飼料摂取量		粗飼料 摂取率	発 育			審査得点
H20-3-1	哲多20117	1.29	406.4	92	516		58	126.0	1.5σ	
H20-3-2	利盛	1.14	418.6	100	557	55	124.8	1.0σ	4-(5)	83.3
H20-3-3	野土路蔓74	1.60	482.2	112	580	54	130.2	2.1σ	5-(4)	83.6
平 均		1.34	435.73	101.33	551.00	55.67	127.00	1.53		83.33
セットNo.	名 号	1日平均 増体量	365日 補正体重	飼料摂取量		粗飼料 摂取率	発 育			審査得点
H21-1-1	新祝詞	1.36	483.0	97	596		55	127.6	1.4σ	
H21-1-2	北藤光	1.34	418.4	101	609	52	121.6	-0.5σ	3-(5)	81.8
平 均		1.35	450.70	99.00	602.50	53.50	124.60	0.45		82.45
セットNo.	名 号	1日平均 増体量	365日 補正体重	飼料摂取量		粗飼料 摂取率	発 育			審査得点
H21-2-1	茂福	1.32	399.0	87	528		53	124.2	0.5σ	
H21-2-2	沢利姫	1.23	436.1	102	615	53	126.4	1.1σ	4-(5)	84.0
H21-2-3	新福50	1.13	395.5	92	551	51	121.4	-0.5σ	3-(5)	81.9
H21-2-4	新藤良	1.04	411.6	98	578	50	123.0	-0.1σ	3-(5)	82.3
H21-2-5	大鶴山	1.09	409.3	97	575	50	124.0	0.1σ	3-(5)	81.1
平 均		1.16	410.30	95.20	569.40	51.40	123.80	0.22		82.32
平 均		1.23	422.88	98.17	568.25	53.17	124.38	0.53		82.55

2 検定方法

検定方法は、社団法人全国和牛登録協会の定める和牛種雄牛産肉能力検定法 (直接検定) に準拠し、次のとおり実施した。

- (1) 検定開始月齢 : 6 ~ 7 カ月齢
 (2) 検定期間 : 112 日間

(3) 検定飼料及び給与方法

濃厚飼料 : 直接検定用飼料を体重比 1.0 ~ 1.3 % 制限給与
 (DCP 12.5% TDN 70.5%)
 粗飼料 : チモシー乾草を飽食

3 検定調査項目

1日当たり平均増体量（DG）、365日齢補正体重、飼料摂取量、体重（2週間毎）、各部位測尺（4週間毎）、終了時審査得点

検定成績

平成21年度に検定が終了した12頭について、検定成績を表3に示した。

1 増体量

1日当たりの平均増体量は、最高1.60kg「野土路蔓74」、最低1.04kg「新藤良」、平均1.23kgであった。

また、365日齢補正体重は、最高483kg「新祝詞」、最低388.0kg「勝鶴」であり、平均で422.88kgであった。

2 飼料摂取量及び粗飼料摂取率

飼料摂取量の内、蛋白質関連はCPで表示され、「野土路蔓74」が最高で112kgであり、最低は「茂福」の87kgで、平均は98.17kgであった。また、飼料摂取量の内TDNは、最高が「沢利姫」の615kgで、最低は「哲多20117」の516kgであり、平均は568.25kgであった。

また、粗飼料摂取率は、最高が「哲多20117」で58%、最低が「新藤良」、「大鶴山」の50%であり、平均は53.17%であった。

3 終了時の発育及び審査得点

終了時の体高の最高は130.2cmの「野土路蔓74」で、最低は「勝鶴」の119.4cmであり、平均は124.38cmであった。社団法人全国和牛登録協会の定める和牛発育標準（雄）に基づく発育判定では「5-(4)」が2頭、「4-(5)」が4頭、「3-(5)」が6頭であり、概ね良好な成績であった。

また、審査得点は、最高が「沢利姫」の84.0点で、最低81.1点が「大鶴山」であり、平均は82.55点であった。

4 候補種雄牛の選抜

岡山県和牛改良委員会において、直接検定成績、血統及び体型等の結果を総合的に協議した結果、「美咲鶴」、「利盛」、「新祝詞」及び「沢利姫」を候補種雄牛として選抜した。

参考文献

- 1) 和牛登録事務必携（平成17年度版）．（社）全国和牛登録協会編．158-160

